

2023年（令和5年）3月  
学校法人梅村学園 中京大学

中部国際空港株式会社発行の「中部国際空港債（ソーシャルボンド）」への投資について

このたび、本学園は中部国際空港株式会社（以下「同社」）が発行する「中部国際空港債（ソーシャルボンド）」（以下「本債券」）に投資したことをお知らせします。

同社は、社会の基盤である国際拠点空港としての公共的な役割のもと、空港の老朽化、防災および減災対策、ユニバーサルデザインの推進、環境対策・省エネの推進などの社会的課題の解決に取り組んでおり、今回の調達資金はこれらの事業に充当される予定です。

本学園は2020年4月に公表した「第1期（2020年度－2023年度）中期経営計画」の中でSDGsへの取り組みを重点項目として掲げています。本債券への投資は、同社の取り組む諸事業を通じて、その達成に寄与するものと考え、投資を決定しました。

今後も、本学園は学校法人としての公共性・公益性に鑑み、持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしてまいります。

※SDGs債とは、グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドなどの総称であり、環境・社会課題解決を目的とした資金調達として発行される債券です。SDGs債の中でソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクトの資金調達のために発行される債券です。